

## 中部地区の物流機能強化に向け 新小牧PDセンターを竣工



センコーグループホールディングス傘下のセンコー株式会社(社長:福田泰久)は、7月13日、中部地区の物流機能をさらに強化するため、愛知県大口町に「新小牧PDセンター」を竣工させました。

新センターは、名神高速道路の小牧インターチェンジから2.5kmの場所にあり、東海地区をはじめ、全国への配送拠点として好立地です。

加えて、既設の小牧PDセンターならびに小牧第2PDセンターから約700mの位置にあることから、センター間での連携も図りやすく、効率的な物流サービスの提供が可能です。

新センターは両面に37台分のトラックバースを設け、トラックバース上部を倉庫とすることで保管容積を最大限確保しています。また、トラックの通路と荷捌きスペースを十分に確保し、センター内でのトラックの機動性と作業効率を高めています。

さらに、桜の植樹、緑化駐車場の設置やLED照明などの省エネ照明システムを完備するほか、屋上には太陽光パネルを設置し、売電事業も行うなど、環境にも配慮した物流センターです。

新センター竣工により、小牧・大口地区の物流センターの延べ床面積は、既設のセンターを含め7万平方メートルとなります。

今後は、3つの物流センターによるシナジー効果を高め、多様化するお客様の物流ニーズに的確に対応することで、中部地区でのさらなる事業拡大に取り組んでいきます。

＜新小牧 PD センターの概要＞

1. 所在地 : 愛知県丹羽郡大口町伝右二丁目290番地1
2. 建物構造 : 鉄骨造 高床式4階建て
3. 敷地面積 : 16,291㎡ (4,928坪)
4. 延床面積 : 30,406㎡ (9,198坪)
5. 倉庫面積 : 27,152㎡ (8,228坪)
6. 設備 : 貨物用エレベーター 1基  
垂直搬送機 4基  
クライミングレベラー 2基

以上